



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

**産学連携: 上智大学との連携講座を今年度も開講！**  
～「パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会」を7年連続で開講～

2024年4月19日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、上智大学において、連携講座「パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会」を春学期（4月16日）より開講しましたので、お知らせします。

## 1. 背景

行動指針の一つに「地域密着」を掲げる当社は、学生教育を通じて社会・地域の課題解決に取り組んでいます。学校法人上智学院とは2018年9月に包括連携協定を締結し、傘下の上智大学において、当社の特色である障がい者スポーツの支援を通じた共生社会の実現に関する連携講座を開講するなど、人財育成に共同で取り組んでいます。

今年度も上智大学において、学生の登録倍率が約8倍の人気講座である「パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会」を7年連続で開講しました。

## 2. 講座概要

テーマ	・パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会
開講期	・2024年度春学期（1・2クォーター／全学部共通）／2単位／定員170名
講義日	・毎週火曜日 4限（15:25～17:05） 全14回
担当教員	・島 健（上智大学基盤教育センター身体知領域長） ・倉田 秀道（当社広報部推進役／上智大学客員教授）
授業概要	・スポーツの「みる」「ささえる」という視点を中心に、あらゆるアプローチにより障がい者スポーツと共生社会について考える場とします。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のビジョンで示された3つの基本コンセプト（「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」）が、パラリンピック競技大会にどう関連したのか、障がい者スポーツの現状も交えながら説明します。 ・パリ2024オリンピック・パラリンピックにおけるレガシー創造についても討議をします。 ・2025年にデフリンピック東京大会が予定をされていることから、デフリンピック選手やオリンピックをゲスト講師に迎え、それぞれのスポーツの背景、アスリートから見た実情を知る機会とします。
ゲスト講師 （予定）	・日本パラスポーツ協会 常務理事 藤原 正樹 ・国立科学スポーツセンター スポーツ医学研究部門 鈴木 章 ・デフサッカー日本代表 主将 松元 卓己選手（デフリンピック3大会出場） ・当社広報部 競泳元日本代表 青木 智美（リオ2016オリンピック出場）

### 3. 授業計画（シラバス）

日程	授業テーマ	担当教員
第1回 4/16	ガイダンス（連携講座開講の趣旨、講義のすすめ方等）	島、倉田
第2回 4/23	パラリンピックの基礎知識（1） （ゲスト講師：日本パラスポーツ協会 常務理事 藤原 正樹）	倉田 ゲスト講師
第3回 4/30	パラリンピックの基礎知識（2） （ゲスト講師：日本パラスポーツ協会 常務理事 藤原 正樹）	倉田 ゲスト講師
第4回 5/7	パラリンピックの基礎知識（3）～大学での取り組み～	倉田
第5回 5/14	アスリートの視点から考える ～パラスポーツ編～ （ゲスト講師：デフサッカー日本代表 松元 卓己選手）	倉田 ゲスト講師
第6回 5/21	パラアスリートの実情を知る・考える	倉田
第7回 5/28	アスリートの視点から考える ～オリンピック編～ （ゲスト講師：当社広報部 元競泳日本代表 青木 智美）	倉田 ゲスト講師
第8回 6/4	競技団体の視点から考える ～中央と地域～	倉田
第9回 6/11	スポーツマネジメントの視点から考える	倉田
第10回 6/18	スポーツ科学の視点から考える （ゲスト講師：国立スポーツ科学センター スポーツ医学研究部門 鈴木 章）	倉田 ゲスト講師
第11回 6/25	SDGs の視点から考える ～地域、企業等の動向～	倉田
第12回 7/9	グループ調査発表／「自分なりの提言」（代表グループ発表）	島、倉田
第13回 7/16	個人調査発表／「自分なりの提言」（代表個人発表）	島、倉田
第14回 7/23	最終講義（まとめ／レポート課題提示）	島、倉田

### 4. 今後の展望

当社は、今後もアスリートのスポーツ活動を応援するとともに、スポーツを通じた共生社会の実現を目指した支援・活動をすすめていきます。また、産学連携による学生教育、地域課題の解決に資する取り組みを通じて、CSV(社会との共通価値)の創造を推進していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取組みます。

